

地デジRFモニタリングサービス

PromBee

地デジ RF 障害を面で捉える サブスクリプションサービス



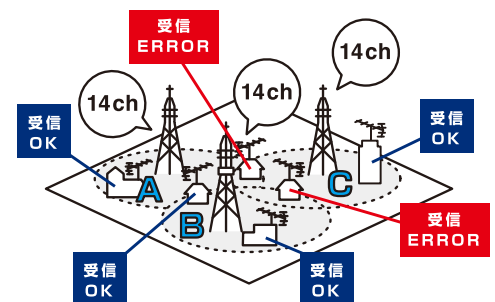
広大なエリアに地域情報を届ける地デジ放送。自然災害の多い日本では、今の状況を知るための貴重な情報源です。そんな役割を考えると、各地域での電波受信状況の常時確認は重要です。限られた人的リソースと予算の中で現実的な運用が可能なシステムとして、「地デジ RF モニタリングサービス PromBee」を提案いたします。

PromBee は、RF モニタリング用 IoT デバイス PromBee Probe を複数の受信エリアに設置して、インターネット経由で RF の受信点監視を行うためのシステムです。

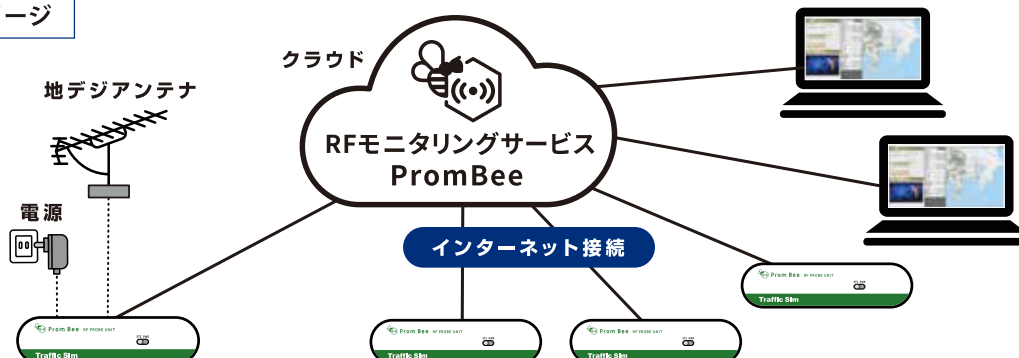
1 台単位、1 ヶ月単位での利用契約が可能なサブスクリプションサービスとしてご提供いたします。PromBee Probe は、アンテナとインターネットに接続するだけで、面倒なシステム構築などの手間も無く、届いたその日からご利用いただけます。

電波資源の有効活用のため、少ない周波数帯域での放送を実現する SFN (Single Frequency Network) の重要性がますます高まりつつあります。一部の地域だけで受信障害が発生する右図の例は、実際に当システムを開発するきっかけとなったものです。このような障害の発見にも、PromBee は有効だと考えています。

たとえば C の周波数だけが
1kHz ずれた場合



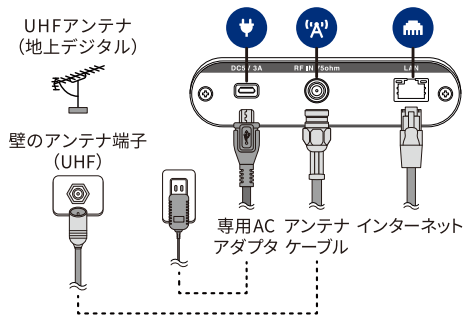
システムイメージ



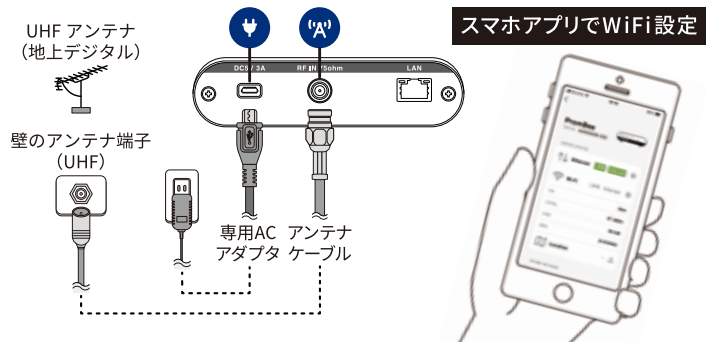


設置も簡単

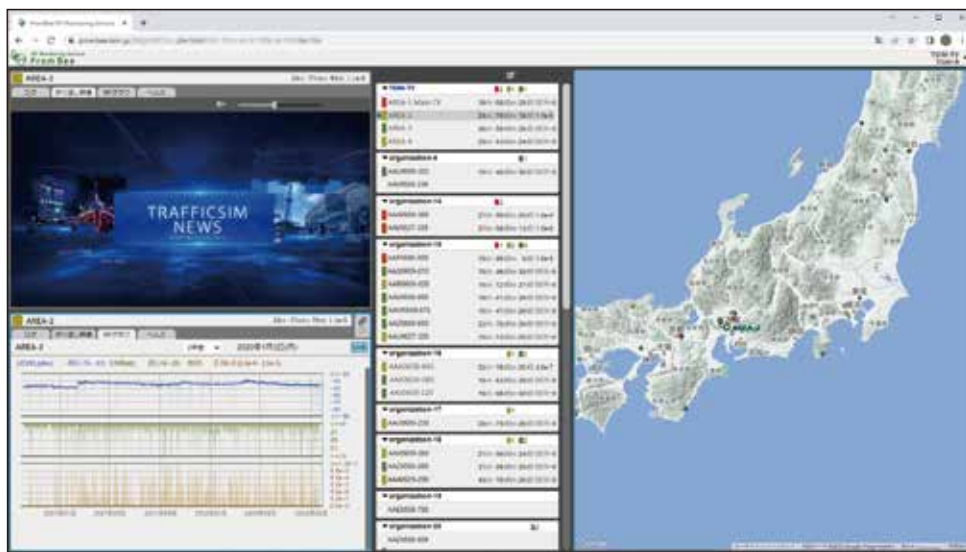
有線 LAN でインターネット接続



WiFiでインターネット接続



画面イメージ



グラフで状況把握



受信レベル (青)、CNR (緑)、BER (橙) の3つのグラフが確認可能です。上の例は過去2年間のグラフですが、受信レベルが季節に応じて変動しています。フェージング現象が疑われる例です。



下の例は2日間グラフです。この例では、受信レベルがそれほど変化していないにもかかわらず、CNRやBERが著しく劣化しています。SFN同期外れが疑われる例です。

●掲載された内容、画面例は製品の改良のため予告なく変更することがあります

